



2024年8月1日

各位

会社名 株式会社大塚商会
代表者名 代表取締役社長 大塚 裕司
(コード番号 4768 東証プライム)
問合せ先 取締役兼専務執行役員
経営管理本部長 齋藤 廣伸
(TEL. 03-3264-7111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2024年2月1日の決算発表時に公表した2024年12月期（2024年1月1日～2024年12月31日）の業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想

2024年12月期通期連結業績予想数値の修正（2024年1月1日～2024年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	1,026,000	68,500	69,000	47,670	125 71
今回修正予想（B）	1,055,000	69,500	70,500	48,700	128 43
増減額（B－A）	29,000	1,000	1,500	1,030	—
増減率（%）	2.8%	1.5%	2.2%	2.2%	—
（ご参考） 前期実績（2023年12月期）	977,370	62,959	64,517	47,448	125 13

※当社は、2024年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、2023年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2024年12月期（前回発表予想）の1株当たり当期純利益は251.42円、2024年12月期（今回修正予想）の1株当たり当期純利益は256.86円、2023年12月期の1株当たり当期純利益は250.26円となります。

2. 修正の理由

本日2024年8月1日に発表した2024年12月期中間連結会計期間の業績と、今後の市場環境、見通しを踏まえ、2024年2月1日に公表した通期連結業績予想を上記の通り修正することといたしました。

2024年12月期中間連結会計期間の国内景気は緩やかな回復基調が続きました。企業のIT投資需要は底堅く推移し、同期間における当社グループの業績は年初予想を上回ることとなりました。

今後も国内景気は内需を中心に引き続き改善に向かっていくことが期待されます。当社グループの通期業績は、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも当初予想を上回ることが想定されるため、通期連結業績予想を修正いたします。

(注) この資料に記載しております売上高および利益の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の売上高および利益は予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上